学校番号	204

平成３１年度　音楽科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	音楽Ⅲ　改訂版(教育出版)						
副教材等	Ｍｕｓｉｃ　Ｎｏｔｅ　（株式会社　啓隆社出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽を「歌う」「聴く」「演奏する」「作る」４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・様々な経験や音楽に触れて、自分を表現し、自らの個性を開かせていきましょう。
・音楽を通して生活、社会、人との関わりを知ることで、心が豊かになることを期待しています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽を愛好し、音楽文化を尊重する態度を身に付けるとともに、個性豊かに意欲的、主体的に音楽活動を行い、その喜びを味わおうとする。	感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを深く感じ取り、個性豊かに創造的な音楽活動の工夫をする。	自己のイメージをもち、個性豊かに充実した創造的な表現をするための技能を身に付けている。	音楽文化に対する総合的な理解を深め、そのよさや美しさを個性豊かに味わう。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	響き合う音を聴き合おう	【歌唱】 校歌 日本と世界の歌めぐり 二部合唱	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【器楽】 グループアンサンブルⅠ	○	○	○		a:楽器の音色や奏法の特徴に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【鑑賞】 華麗なるコンチェルトの世界	○			○	a:クラシック音楽に関心をもち、鑑賞学習に主体的に取り組もうとしている。 d:ピアノとオーケストラの音色が創り出す表現上の効果を知覚、感受し、楽曲が作られた時代背景と作曲家についての理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

2学期	自分らしい音楽表現を探る	【器楽】 箏 グループアンサンブルⅡ	○	○	○		a:音色、奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b:リズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【鑑賞】 心ときめく舞台芸術	○			○	a:総合芸術の特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、時代背景の理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
		【歌唱】 校歌 卒業シリーズソング	○	○	○		a:様々な演奏形態による歌唱の特徴に関心をもち、それらを生かして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付け、協力し合い創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取

3学期	仲間に音楽を伝えよう	【歌唱】【器楽】【鑑賞】 ミニコンサート	○	○	○	○	a:様々な演奏形態の特徴に関心をもち、それらを生かして学習に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、雰囲気を感じながら様々な表現形態による特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図を持っている。 c:様々な表現形態による特徴を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、創造的に表している。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、声や楽器の音色の特徴と表現上の効果を感じ取って、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 演奏発表

※　表中の観点について　a：音楽への関心・意欲・態度　　b：音楽表現の創意工夫

c：音楽表現の技能　　d：鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。